

スケジュールと申請の流れ



●スケジュールは変更となることがあります。必ずSIIホームページの各補助事業における公募情報にて、最新の公募期間をご確認下さい。

この事業に関する問い合わせは

**断熱リノベ**

[https://sii.or.jp/moe\\_material30/](https://sii.or.jp/moe_material30/)  
 詳しくは上記ホームページより「公募要領」「申請の手引き」をダウンロードし、ご確認ください。

TEL **03-5565-4860**  
 【受付時間】平日 10:00~17:00

**次世代建材**

[https://sii.or.jp/medi\\_material30/](https://sii.or.jp/medi_material30/)  
 詳しくは上記ホームページより「公募要領」「申請の手引き」をダウンロードし、ご確認ください。

TEL **03-5565-3110**  
 【受付時間】平日 10:00~17:00

補助金申請において、虚偽の申請・不正受給などの不正行為に対して、SIIは厳正に対処いたします。申請される皆さまは十分ご注意くださいようお願い致します。

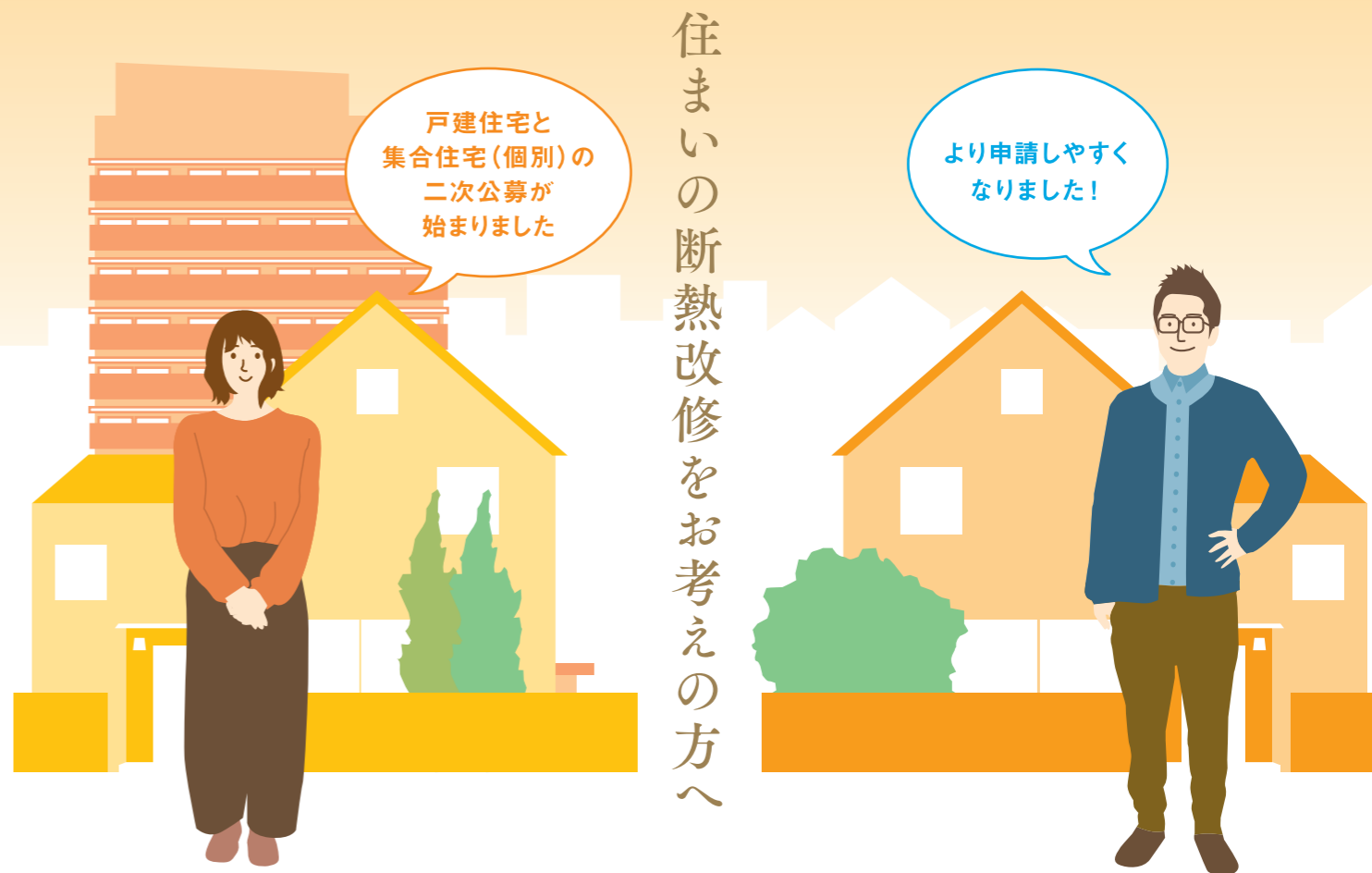
問い合わせ先/申請書提出先

一般社団法人 **環境共創イニシアチブ**  
 Sustainable open Innovation Initiative

一般社団法人 環境共創イニシアチブ 審査第二グループ  
 〒104-0061 東京都中央区銀座2-16-7 恒産第3ビル  
<https://sii.or.jp/>

# 平成30年度の住宅の省エネ・断熱リノベーションの支援補助金について

本補助金は、国の補助制度として、省エネ・省CO<sub>2</sub>性能が高い建材を用いた断熱改修を支援します。



- 高効率な省エネ・省CO<sub>2</sub>を実践したい
- 冷暖房が効きにくい気がする

- 住みながら短工期で改修したい
- 室内の湿気が気になる

とくに

こんなあなたは『断熱リノベ』

高性能建材による住宅の断熱リフォーム支援事業

こんなあなたは『次世代建材』

次世代省エネ建材支援事業

詳しい内容は中面をご確認ください

NEW

# 平成30年度より 新たに「次世代建材」が支援メニューとして追加されました

## 利用者の声

暖冷房器具の使用頻度が減りました。  
それにより光熱費が削減できました。

悩んでいた結露やカビがなくなり、  
快適に過ごせるようになりました。

二重サッシにすることにより、  
防音効果も上がりました。

補助金を利用することで、ワンランク上の  
改修を行うことができました。

※平成26年度 既築住宅・建築物における高性能建材導入促進事業(補正予算に係るもの)を利用された方々のご感想です。

## 断熱リノベ

## NEW 次世代建材

より申請しやすくなりました!

事業名	<b>二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金</b> (ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)化等による住宅における低炭素化促進事業) <b>[ 高性能建材による住宅の断熱リフォーム支援事業 ]</b>		<b>省エネルギー投資促進に向けた支援補助金</b> (住宅・ビルの革新的省エネルギー技術導入促進事業) <b>[ 次世代省エネ建材支援事業 ]</b>	
住宅区分	二次公募開始 <b>戸建住宅</b>	二次公募開始 <b>集合住宅</b> (個別)	二次公募開始 <b>戸建住宅</b>	二次公募開始 <b>集合住宅</b>
補助対象となる申請者	●個人の所有者又は、個人の所有予定者 ●賃貸住宅の所有者(個人・法人どちらでも可) ●買取再販業者		●個人の所有者又は、個人の所有予定者 ●賃貸住宅の所有者(個人・法人どちらでも可)	
事業内容	一定の省エネ効果(15%以上)が見込まれる、 高性能建材(断熱材、ガラス、窓)を用いた住宅の断熱リフォーム事業		短工期で施工可能な高性能断熱パネルや潜熱蓄熱建材、調湿建材等の 付加価値を有する省エネ建材を用いた住宅の断熱リフォーム事業	
補助対象となる製品	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <b>断熱材</b> </div> <div style="text-align: center;"> <b>ガラス</b> </div> <div style="text-align: center;"> <b>窓</b> </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin: 0 10px;"> <small>戸建住宅のみ</small> </div> <div style="text-align: center;"> <b>家庭用蓄電池</b> </div> <div style="text-align: center;"> <b>家庭用蓄熱設備</b>  <small>(電気ヒートポンプ式給湯機)</small> </div> </div> <p style="font-size: small; margin-top: 5px;">家庭用設備は、高性能建材での改修を行い、太陽光発電システム等(10kW未満)が設置され、2019年11月末までにFITの契約が終了する方が対象</p>		<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <b>断熱パネル</b> </div> <div style="text-align: center;"> <b>断熱材</b>  <small>(カバー工法又は内窓専用の製品に限る)</small> </div> <div style="text-align: center;"> <b>窓</b> </div> <div style="text-align: center;"> <b>玄関ドア</b> </div> <div style="text-align: center;"> <b>ガラス</b> </div> <div style="text-align: center;"> <b>調湿建材</b> </div> </div> <p style="font-size: small; margin-top: 5px;">上記は、断熱パネル又は潜熱蓄熱建材の改修に追加可能</p>	
補助金交付の対象となる材料費や工事費の詳細については、SIIホームページなどから公募要領をご確認ください。				
補助率	高性能建材: 補助対象費用の <b>1/3</b> 以内 ●家庭用蓄電池/設備費: 3万円/kWhまたは補助対象費用の1/3 いずれか低い方 工事費: 1/3以内または5万円/台 いずれか低い方 ●家庭用蓄熱設備/材料費・工事費併せて1/3以内または5万円/台 いずれか低い方 <small>戸建住宅のみ</small>		補助対象費用の <b>1/2</b> 以内	
補助金額(上限金額)	1住戸当たり <b>120</b> 万円※1	1住戸当たり <b>15</b> 万円	1住戸当たり <b>200</b> 万円※2	1住戸当たり <b>125</b> 万円※2

※1 家庭用蓄電池と家庭用蓄熱設備は、高性能建材の補助金額とは別途補助 ※2 下限金額: 1住戸当たり20万円